

～続けています、亘理町支援～

3月12日 「亘理の将来を担う4人組、突然の来訪」

「おはようございます理事長さん！高校の卒業式も終わり、進路も決まったから、会いにきました!!」

高校卒業の報告に仙台から夜行バスに乗ってやつてきた4人組。突然の来訪に懸口理事長も、小さな目を見開いて仰け反りながら

「まさか、来てくれるとは思ってなかつたよ。びっくりだ。」と戸惑い気味。
一人は就職して実業団スポーツに挑戦、三人は大学へ、とそれぞれの夢に向かっての進路を堂々と報告してくれました。（早晨、東京駅まで迎えに行つた自称「亘理の少年たちのお兄さん」多田支援員も、何故か得意氣。）当時の昼間はゆうゆうの郷の外出行事に同行し、夕食は職員としゃぶしゃぶ食べ放題。翌日はハワイアンパンケーキで卒業祝いをして、ちょっとした卒業記念旅行を終え、亘理に帰つて行きました。

小学校を卒業した時、中学校を卒業した時、節目節目にみづき会を訪れてくれています。この次、訪れてくれる時にはどんな報告が聞けるのだろう、どんな大人になつていいくのだろう。これからが楽しみ、ずっと見守つていていいと思う「亘理の少年たち」です。

4月13日 「タケノコ」飯の会in亘理町」

4ヶ月ぶりの亘理町訪問。今回の調理は、タケノコご飯とせり汁でした。タケノコはもちろんみづき会の竹藪から掘つていきました。集まつてくれたお母さんたちと毎回お決まりの「ワイワイガヤガヤ、あーだこーだ」の楽しい調理タイム。お米は亘理町産のコシヒカリ。結婚間近の職員（本号結婚報告欄の亀ヶ谷支援員）への良い婿殿になるためのレクチャーも加わり、具だくさんの炊き込みご飯となりました。付け合せたのは名産仙台せりの汁。マイタケをたっぷりと入れて、比内地鶏のだしで美味しいいただきました。会食の後はスカットボール大会を行いました。

行い、参加賞はもちろんみづき会産のタケノコ。そして南房総の春の花束。ストック、金魚草、カラーラー君津市尾車たびだちの村君津シャンティーファーム様

上総喜望の郷 副施設長 小林 智子

お花と提供した生産者のお名前・
ストック・トルコギキョウ 館山市布沼 鈴木裕美子様、

キンギヨソウ 南房総市富浦 佐野博信様
カラーラー 君津市尾車 小泉敏明様

次回の訪問は8月24日（土）の予定です。



5月7日 開催

年よりも上手に植える事が出来ました。

昨年よりのびのび成長してもらつ為に植え付けの隙間を広げて大きく成長できるように植えました。

皆さん、これから収穫まで散歩の時に見たり、苗に声をかけたりして、苗の成長を見守つて下さい。

秋には美味しいお米になつたら皆で食べましょう！

上総喜望の郷 佐久間 耐仁



今年も「ごはんがう米」計画!!スター
トしました。

5月7日（火）に田植えを実施し、昨年度と同様に船に苗を植える形でした
が、2年目なので昨

オセロ大会

6月26日開催

新年号、令和になつて初めてのオセロ大会でした。大会まで利用者さん達は頑張つて練習をして行い、あいらしいの郷は、II部団体戦シードなので二回戦からの出場でした。大会に参加してから21年目で初めて第II部準優勝になり、第一部へのキップを手にいれる事が出来ました。個人戦はおしくも初戦で敗退してしまいましたが、最後に皆が笑顔になり、充実した日になりました。

上総あいらしいの郷 渡邊 和美

